

# グループホームおりーぶ

## (1) 利用実績

在籍者数：8名 入所者：1名 退所者：1名 待機者：3名 空床：0名

入所者介護度：要介護1（2名）要介護2（3名）要介護3（3名）要介護4（1名）

平均要介護度は3 平均年齢は82.8歳

## (2) 日常の活動

冬から春にかけて体調を崩される入所者が数名おられました。1名の方が入院されましたが退院され日常生活の中で体力回復を目指しています。暖かくなり散歩に行くことが増え、菜の花、チューリップ、桜といった季節の花を外に出て楽しんで頂けるようになりました。途中までは歩いて帰りは車椅子を使用するなど個々の体力や歩行状態を見て臨機応変に対応しています。散歩中にご近所の方から花を頂き、帰ってから花瓶に飾らせてもらうこともありました。桜が満開の時期にちょうど晴れて花見に行くことができたのも良かったです。買い物にも職員と数名の入所者で出掛けています。変わらずベランダの野菜や花の水やり、掃除、洗濯、食事準備、食器片づけ、生協チェック、玄関掃除などをして頂いています。屋内では、毎日の歌体操、口腔体操の他、カレンダーの色塗り、貼り絵、動物絵合わせ、音楽療法、地域の景色や動物の動画鑑賞などを日常的に行っています。



貼り絵



音楽療法



洗濯たたみ



おやつ準備



### (3) 行事企画

2月はお誕生日の入所者がおられ91歳のお祝いをしました。3月3日のひな祭りは、ちらし寿司と桜餅を食べ季節感を味わって頂きました。3月13日は毎年恒例のいちご狩りへ！大きくて甘いイチゴを「もうこれ以上は食べられへんわ」という言葉が出るくらいまで召し上がられました。4月5日は植物園へ行きました。雨が続けていたので心配していたのですが、天候に恵まれ桜や花を見て写真もたくさん撮り、ソフトクリームも食べて喜んで頂きました。



## (5) ヒヤリハット、事故事例。

- ・昼食後に食器拭きなどをされていた。他の入所者にごぼうのささがきを依頼すると「私も手伝う」と来られ、迷ったが自宅でも炊事していると聞いていたのでお願いします。ゆっくり怪我しないようにと声掛けするが右手人差し指を包丁で切られた。→止血してバンドエイドで処置。入所されてわずかの日の出来事であり、ご本人の意思を大切にしながら家事の手伝いをお願いしたが、実際の情報とは違った中で難しい課題だと感じる。
- ・就寝援助後、居室から化粧水のフタをとった状態のボトルを手に持ち洗面所の水道で水を入れておられる。水を入れて飲むのか職員が聞くと「そう」と返答される。2回とも同じように返答される。→お茶をコップに入れて提供し、化粧水のボトル、居室にあった全身ローションは引き上げた。入所後間もないので、注意深く見守っていく。
- ・昼からの往診後、静養室のベッドで休んで頂いていた。2階フロアで他入所者が1名 TV を見ておられた。ドンと音がして静養室を出たトイレの前辺りで転倒。「滑った」と照れくさそうに言われる。→自己にて四つん這いになり椅子に座ることができ全身観察行う。バイタル測定。痛みなく歩行も可能。往診医、家族にも連絡済。様子観察。静養室で休む時は、移動時に職員が気づけるように室内シューズに鈴、つたい歩きできるように椅子を設置して転倒防止する。

## (6) 研修

事業所全体では、下記の研修を受講しました。

◆チームのコミュニケーション、報告・連絡・相談

◆事例検討（認知症/徘徊の支援）

→徘徊場面における認知症ケアの考え方について学び、会議でも再度検討を行いました。

京都府認知症介護実践者研修に1名参加、2月に修了。

## (7) 消防訓練

4月23日には、日中2階キッチンより揚げ物油での火災を想定した総合訓練（消火訓練・通報訓練・避難訓練）を行いました。今回は消防署の立ち会いはなしです。訓練後の改善点や評価を会議で行う予定をしています。